



富士中だより



令和7年 4月30日
N.O. 1
富士の学び舎
世田谷区立富士中学校
校長 山田 勝基

〒155-0032 東京都世田谷区代沢1-23-17 TEL 03-3414-5174(代)
e-mail dai112@setagaya.ed.jp <http://www.setagaya.ed.jp/tfujii/index.htm>

「できる喜びがあふれて、互いが励まし合い伸ばし合うあたたかい学校」

校長 山田 勝基

今年度、本校に着任いたしました。山田勝基(かつもと)と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。この富士中、これまでの卒業生、保護者、地域の皆さん、そして教職員が努力して築き上げていらした伝統ある富士中学校を、皆さんと力を合わせて、さらに盛り上げてまいります。

新年度、新学期が始まり1か月。おかげさまで順調に動き出し、生徒の皆さんには頑張っています。

「健康な心と体を創り保つこと」「前に進む意欲と力」「他者と協力すること」

「予測不可能なこれからの時代」という言い方をし始めて、もうかなりたちます。そのせいか「VUCA※時代」などという言い方までされるように。もっとも、すでに予測不可能な時代になっているとも言えます。

現在を充実させさらに将来を生き抜く力、その礎(いしづえ)となることを今、身に着けていきたいですがそれは何でしょう。情報収集能力、柔軟性などたくさんあるでしょうが、土台は3つだと考えます。

一番大切なのは元気な心と体。よりよい状態を維持し目指したいものです。そのためには、5月に1年生が取り組む「元気大作戦」の野井先生がおっしゃっていますが、「早寝早起き朝ごはん」などのよい生活リズムの習慣化が大切です。この件については後日詳しく触れる機会をもちたいです。なぜならば、生活リズムは、成長はもちろんメンタルにも学力にも関係あるからです。

あとの2つは始業式、入学式でお話ししました。1つは「前に進むためにできてうれしいを重ねること」。困難なことがあってもくじけず道を切り拓いて前に進むそのエネルギーとなるのは、自己肯定感だと考えています。できるようになってうれしいを重ねること、小さいことでも達成感を重ねていくことで自信をつかみ、次のチャレンジにつながるのです。入学式ではイチローさんの言葉も紹介しましたね。



もう1つは、自分と同じように他者も大事にすることと他の人と協力すること。自分の考えをきちんと伝えることや相手の考え方や思いを理解すること、そのためのコミュニケーション力やソーシャルスキルが基本の力になります。学習だけでなく、行事や生徒会、委員会活動また、部活動などで、協力して1つのことを成し遂げる喜びや、仲間に助けてもらうありがたさを体験するなかで、それらは育っていくものだと考えます。

輝く中学時代を、共に富士中で創っていきましょう。

※ VUCA Volatility(変動性) Uncertainty(不確実性)
Complexity(複雑性) Ambiguity(曖昧性)の頭文字